

ハイパワーアンサーバックエンジンスター

HIGH-POWER REMOTE CONTROLLED ENGINE STARTER

# CTB-910

(A)

## 取扱説明書

### 目 次

■ 安全上のご注意	1 ~ 5 ページ
■ 梱包内容	6 ページ
■ 特長	7 ~ 9 ページ
■ 各部の名称とはたらき	10 ~ 12 ページ
■ 電池の入れ方	13 ページ
■ 使用にあたって	14 ページ
■ リモコン操作の注意点	15 ページ
■ イモビライザー機能の使用上の注意と設定方法	16 ページ
■ エンジンの始動・停止	17 ~ 18 ページ
■ リモコンドアロック機能	19 ~ 20 ページ
■ イモビライザー機能	21 ~ 22 ページ
■ チェック機能	23 ページ
■ アンサーバック	24 ページ
■ 盗難威嚇モード	25 ページ
■ イルミネーション機能	26 ページ
■ アイドリング時間	27 ~ 28 ページ
■ ターボタイマー機能	29 ~ 30 ページ
■ アンテナユニット・本体(メインユニット)	31 ページ
■ オートセーフティ機能	32 ページ
■ 修理・点検時の扱い方	33 ページ
■ 故障かな?と思ったら	34 ~ 38 ページ
■ アフターサービスについて	39 ~ 40 ページ
■ 仕様	41 ページ

このたびは **CELLSTAR** リモコンエンジンスターをお買上げ頂き、  
誠にありがとうございます。  
ご使用に際し、この取扱説明書をよくお読みの上、正しい使用方法  
で、ご愛用ください。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>危険</b>	誤った取扱いをすると「死亡または重傷を負うなど可能性が切迫して想定される」内容です。
 <b>警告</b>	誤った取扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ※物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

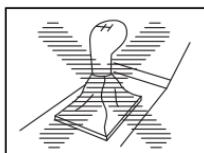
■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 !	! の表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 具体的な強制内容は、! の中や近くに絵や文章で示します。
 ○	○ の表示は、してはいけない「禁止」の内容です。 具体的な禁止内容は、○ の中や近くに絵や文章で示します。
 △	△ の表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。 具体的な注意内容は、△ の中や近くに絵や文章で示します。

## お取付けできないお車があります

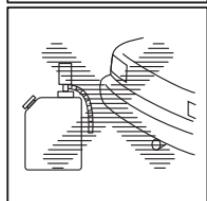
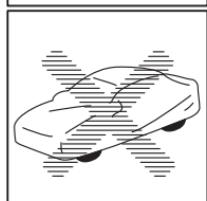
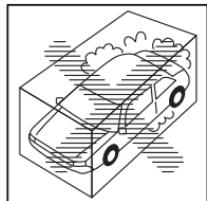
※車種別専用ハーネス適合表に記載されていない車種には取付けできません。

-  外国車への取付けはできません。  
※国産車専用です。
-  24V仕様車への取付けはできません。  
※12V車専用です。
-  マニュアルミッション車への取付けはできません。  
※オートマチック車専用です。
-  イグニッションキーでのエンジン始動時、アクセル操作やショーケレバー操作を必要とする車への取付けはできません。  
※電子制御燃料噴射装置付の車専用です。
-  セキュリティーシステム(イモビライザーなど)装備車やホンダ車の雨滴感応ワイヤー装備車への取付けはできません。
-  1989年5月以前で、シフトロック機構の付いていない車(フットブレーキを踏まずにシフトレバーを[□]から動かせる車)には使用できません。思わぬ事故の原因となります。

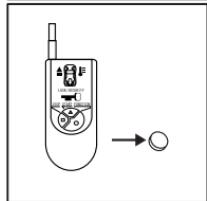


## ⚠ 危険

- 🚫 換気の悪い車庫や屋内などでは絶対にご使用にならないでください。  
●排気ガス中毒の原因になります。
- 🚫 お子様やペットを車内に乗せたままでご使用にならないでください。  
●中毒や事故の原因となります。
- 🚫 ボディーカバーをかけたままで使用にならないでください。  
●爆発や火災の原因になります。
- 🚫 灯油、ガソリンなどの引火性のある物の近くでご使用にならないでください。  
また、火中に投入しないでください。  
●爆発や火災の原因になります。



- ❗ 走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーでエンジンを再始動させてください。  
●思わぬ重大事故の原因になります。
- ❗ シフトレバーはパーキング(P)の位置でパーキング(サイド)ブレーキを必ずかけてください。  
●車の暴走事故の原因となります。
- ❗ 坂道や傾斜面でのご使用や冬期にパーキングブレーキを解除してご使用になるとときは、必ず輪止めをしてください。  
●車の暴走事故の原因となります。
- ❗ 自動車整備などでボンネットを開けて作業をする場合、突然始動しないようにリモコンの電池を抜いてください。  
●誤動作による事故の原因になります。
- 🚫 車を整備・修理・車検などで預けたり、本機の取扱い方を知らない方が運転する場合リモコンの電池を抜いてください。  
●誤動作による事故の原因となります。



## ⚠ 警 告



リモコンは、取扱方法を知らない方やお子様の手の届かない所、ペットがいたずらしない場所に保管してください。  
●誤動作による事故の原因になります。



分解・改造はしないでください。  
修理などは当社窓口をご相談ください。  
●発熱・発火・破損の原因となります。



## ⚠ 注 意



この製品は特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けており、分解および改造は、電波法で禁止されています。  
●工事者が電波法により罰せられます。



この製品に貼付の技術適合証明ラベルをはがしたり、適合ラベルのないものの使用は法律で禁じられています。  
●使用者が電波法により罰せられます。



道路など公道上では使用しないでください。必ず安全の確保できる駐車場など私有地で使用してください。  
●公道上は道路交通法違反となります。



この製品は日本国内での使用を目的に生産されています。海外での使用は、当事国の法律により罰せられます。  
●各国の法律により罰せられます。



本機を水のかかる場所や湿気の多い場所で保管または使用しないでください。  
●故障の原因になります。



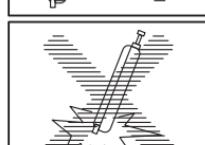
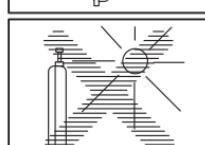
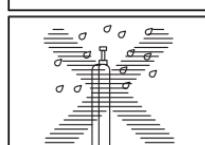
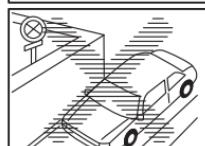
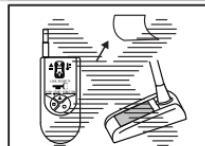
水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。



リモコンを直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど高温になる場所で保管または使用しないでください。  
●変形・変色・故障の原因になります。

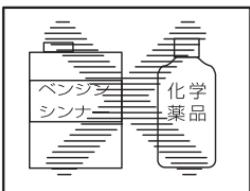
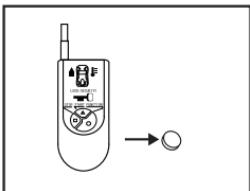
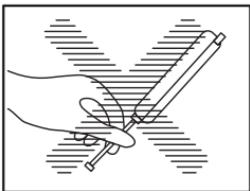


本機を床に落としたり硬いものにぶつけたりしないでください。又、「ひねり」や「曲げ」を与えないでください。  
●変形・故障の原因になります。



## ⚠ 注意

- 🚫 リモコンのアンテナに強い力がかかる  
ような持ち方をしないでください。  
●変形・破損・故障の原因になります。
- 🚫 送信中にリモコンのアンテナに触れない  
でください。  
●電波到達距離が短くなります。
- 🚫 本機を無線機やテレビ、ラジオ、パソコン  
等の近くで使用しないでください。  
●電波障害の原因になります。
- ❗ 長期間使用しないときは、リモコンの  
電池を抜いて、お子様の手の届かない  
所に保管してください。  
●故障や事故の原因になります。
- 🚫 本機のお手入れにベンジン・シンナー  
など化学薬品は使用しないでください。  
●変形・変色・故障の原因になります。  
※水または薄めた中性洗剤を含ませた  
柔らかい布を絞って拭いてください。
- 🚫 他のエンジンスターターやターボタイマー  
との併用はしないでください。  
●故障や誤動作の原因になります。
- 🚫 安全装置を確実に作動させる設定は、  
必ず行ってください。  
思わぬ事故の原因となります。
- 🚫 本機の取付けに関しては、必ず指定の専用ハーネスをご使用になり、  
確実に取付けてください。適合する専用ハーネス品番については、  
車種別専用ハーネス適合表をご覧下さい。
- ❗ オートライトコントロール装備車に使用する場合は、必ずライトスイッチ  
を「OFF」にしてください。  
●バッテリー上がりの原因になります。  
※「AUTO」の位置で本機によるエンジン始動及びアフターアイドリング  
を行なうとエンジン停止後もライトが点灯したままになります。  
※コンライトシステム(暗くなるとライトが点灯し、エンジン停止後  
ドアの開閉でライトが消灯するシステム)も同様です。
- ❗ 本機の取付けの際は必ず、お車のバッテリー端子 $\ominus$ を外してから、  
作業を行ってください。  
また、その際にはお車の電装品(時計やオーディオなど)の設定が狂つ  
たり、初期状態になる事が有りますので、本機の取付けが終了した後  
に、再度設定してください。



## ⚠ 注意



純正リモコンドアロック(キーレスエントリー含む)装着車は、本機取付け後、本機が動作中に純正リモコンドアロックシステムが作動しない場合があります。



オートチルト、マイコンプリセットステアリング(含むシート)装着車は、エンジン始動した状態でキーを差し込んだ場合、これらの機能が作動しなくなりますので、キーで再始動してください。



一部の車種では本機搭載のリモコンドアロック機能を使用することが出来ません。詳しくは車種別専用ハーネス適合表をご覧下さい。



本機搭載のイモビライザー機能は、車両盗難等に対して完全に防止できるということはありません。万が一、車両盗難等の被害があった場合でも、弊社ではその責は負いかねます。



バッテリーの取り外し等の際、オートセーフティー学習機能の再設定が必要になります。



本機のお取付けにつきましては、専門的な知識を必要としますので、お買い求めになった販売店などでのお取付けをおすすめいたします。

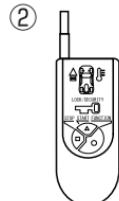
## 梱包内容（必ず取付作業前にご確認ください。）

●取付作業前に必ず、梱包セットの内容（付属品）をご確認してください。

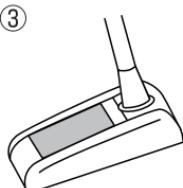
① 本体（メインユニット）



② リモコン



③ アンテナユニット



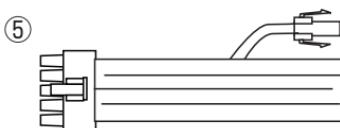
④ リチウム電池（CR2032×2個）

※リモコン動作確認用



⑤ 安全装置／ドアロック用配線

10ピンコネクター付



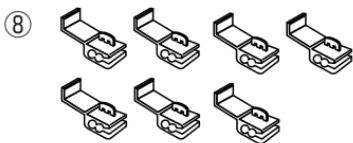
⑥ L端子コード（緑）



⑦ ドアロック用電源コード  
(2ピンコネクター付)



⑧ エレクトロタップ…7個



⑩ 検流器



⑪ 取付用両面テープ（アンテナ用）…1枚



⑫ 取扱説明書

⑬ 取付配線説明書

⑭ 保証書

⑮ 「△ 危険」ステッカー

# 特 長



## 10mW大出力送信

10mWの大出力で送信。見通し最大3,500m、住宅地最大1,000mの通信距離を実現しました。



## アンサーバック機能

リモコンによるエンジンの始動、停止、ドアロック、アンロック操作(イモビライザー運動)に対して、音(メロディ、ブザー)と光(アイコンLED)でその答えをリモコンに返します。



## リモコン着メロ機能

- ①エンジン始動・停止のアンサーバック時に、それぞれ異なったメロディでリモコンにお知らせします。エンジン始動時は♪アメリカンパトロール、停止時は♪ザ・エンターティナーの曲が流れ、車の動作状態をお知らせします。
- ②メロディ/ブザーの切替え可能です。



## リモコンドアロック機能

エンジンがアイドリング中でも、リモコンからドアロック、アンロックをする事ができます。本体にドアロック用の回路を内蔵しているため、車種別配線キットを必要としません。

\*1トヨタ車で多重通信システムを使用している車は、別売の専用アダプターが必要となります。

\*2一部車種については、リモコンドアロック機能を使用する事ができません。詳しくは、車種別専用ハーネス適合表をご覧ください。



## イモビライザー機能

リモコンにて、ドアのアンロック操作をしない限り、キーを使用してもエンジンを始動する事はできません。リモコンドアロック機能連動で設定/解除させることができ、ドアロック用配線をしない場合でも単独で使用可能です。

ユーザーの任意で、この機能をON/OFFさせることができます。



## イルミネーション機能(アンテナユニット)

各モードに応じて、アンテナユニットのイルミネンズが7色に光ります。また、イルミネーションはOFFにする事もできます。



## オートアイドリング機能

リモコンのスタート操作時の車内温度によって、アイドリング時間を自動で3段階(10分、20分、30分)に設定します。

\*マニュアル設定(15分固定、30分固定切替え機能付き)も選べます



## アイコンLEDリモコン表示機能

送受信、エンジン状態、ドアロック、アンロック、イモビライザー、車内温度などそれぞれのアイコンLEDにて表示します。



## フルオートターボタイマー機能

走行時間に合わせてアイドリング時間を自動で設定(最長3分)するフルオートと、1分の時間固定、ターボタイマー機能OFFの3パターンの選択ができます。エンスト防止機能も内蔵されて別売アダプタは必要ありません。



## オートセーフティ学習機能

マイコンがシフトポジションを自動的に確認し(1989年以降の車)、PまたはNからR(バック)や、D(ドライブ)へシフトレバーを移動した場合、従来品では一部の車種のみであった、エンジンの強制ストップができるようになります。誤作動が防げます。これにより取り付け作業が大変だった各安全装置の配線、設定が不要となり、また各安全装置による誤作動も解消し、安全性・確実性・信頼性が格段に向上しました。



## キーコントロール学習機能

キー操作でエンジンを始動する場合と同じ手順(ACC→IG1→IG2→ST1→ST2などの順番)をマイコンが記憶してリモコンによるエンジン始動が可能となり、車の各装置の誤作動(ABS表示ランプの点灯など)が防げます。

\*設定はキーを回して1回エンジンを始動だけで簡単に完了します。

# 特 長



## 盜難威嚇(いかく)モード機能

リモコン操作によりアンテナユニットのイルミレンズが点滅<sup>※</sup>し、盗難やいたずらに対して心理的に威嚇します。(警報アラームなどの機能は付いていません)

※イモビライザー機能がONの時青、OFFの時赤が点滅します。



## チ ェ ッ ク 機 能

リモコン操作でエンジンの状態や本機リモコンを使用した場合のドアロック、アンロックの状態、イモビライザーの状態のチェックを行う事ができます。



## セルモーター誤作動防止機能

リモコンでエンジンを始動し、車に乗る時など誤ってキーをセルスタートまで回してもセルモーターは作動せず、セルモーターの焼き付きや、破損が防げます。



## スリートライ機能

1回目のセルスタート動作でエンジンが始動しなかった場合、最大3回まで自動でセルスタート動作を行います。



## D ディーゼル車対応

ディーゼル車にも安心してお使い頂けるようグロータイムを5秒に設定しました。



## ID 個別IDコード採用

個々の商品に独自のIDコードを割り当ててあるため、他の電波による誤作動などを防止できます。



## 寒冷地でも確実に作動

-20℃以下の寒冷地にて過酷なテストを繰り返し、安定した動作を実証しました。



## セーフティシステム

■オートセーフティ学習機能

■ブレーキ検出機能

サイドブレーキに配線した場合、サイドブレーキを引いていない状態では、エンジンの始動は行われません。また、サイドブレーキを解除するとエンジンは停止します。

■ボンネットオープンストップ機能(別売オプション)  
ボンネットを開けていると、リモコンによるエンジン始動ができなくなります。

■アイドリングブザー機能

本機動作中、本体より5秒間隔で「ピー」という音が鳴り、エンジンスターターが動作中である事をお知らせします。

## オ プ シ ョ ン

■ボンネットセンサー

エンジンルームを点検・修理などを行う際に、リモコンの誤作動による事故を未然に防ぎます。

■ハザードアダプター

本機リモコンによるドアロック、アンロックに連動し、ロック時1回、アンロック時2回、車両のハザードランプを点滅させます。

オプションは製品には付属しておりません。別売となっております。

# 特長 安全機能

## ①オートセーフティ機能（メインユニット設定スイッチNo.5）

マイコンがシフトポジションを自動的に確認し（1989年以降の車）、Pまたは、NからR（バック）や、D（ドライブ）へシフトレバーを移動した場合、一部の車種のみであった、エンジンの強制ストップができるようになります。誤作動が防げます。

## ②ブレーキ検出機能（メインユニット設定スイッチNo.3）

パーキングブレーキに配線した場合はパーキングブレーキが引かれていないと、エンジンの始動が行われません。

また、パーキングブレーキを降ろすとエンジンは停止します。

※寒冷地などではパーキングブレーキを使用せずフットブレーキへの配線をお勧め致します。

※フットブレーキへ配線した場合には、フットブレーキを踏むことにより強制ストップさせることができます。安全性の確保ができます。

## ③ボンネット検出機能（メインユニット設定スイッチNo.4）

ボンネットが開いていると、エンジンの始動が行われません。

また、少しでも開けるとエンジンは停止します。

この機能はボンネットセンサー（オプション）をお買い求めいただき、接続・設定していただく事によって、ご利用いただけます。

## ④アイドリングブザー機能

エンジンスターターによるアイドリング中は、本体より5秒おきに「ピー」という音が鳴り、エンジンスターターが動作中であるということをお知らせします。ターボタイマー機能動作時も同様です。

●上記①～③の安全機能が動作した時は、本体（メインユニット）よりエラー音が鳴り、エンジンは停止します。また、始動も致しません。

オートセーフティ検出の場合……………「ピピピピピ…………」

ブレーキ検出の場合……………「ピピピピピ…………」

ボンネット検出の場合……………「ピピピピピ…………」

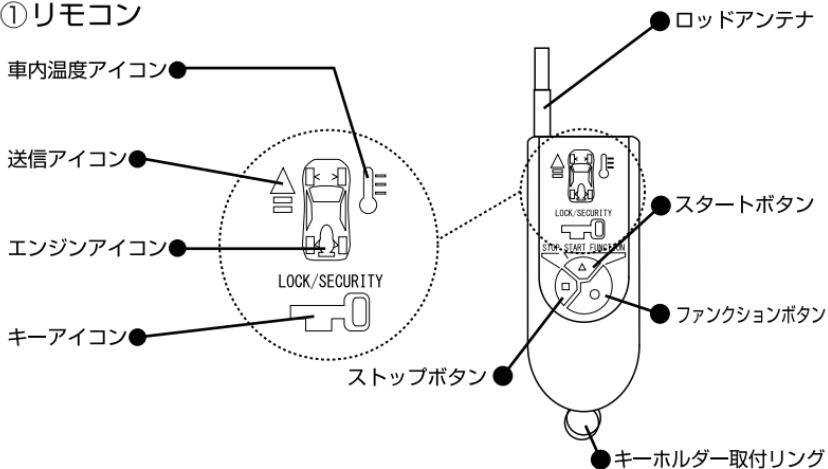
ブレーキ検出とボンネット検出の場合…「ピピピピピ…………」



安全機能は重大事故を防止する為のものです。  
必ず配線・設定を行って下さい。

# 各部の名称とはたらき

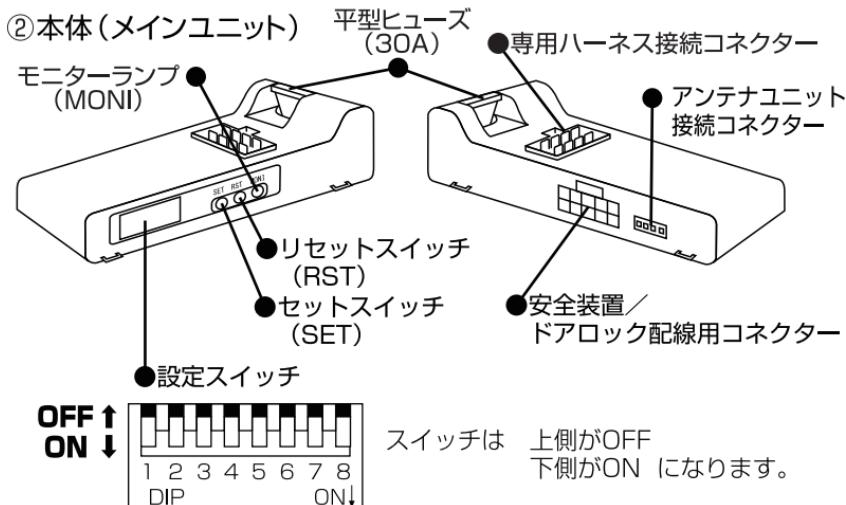
## ①リモコン



## リモコン操作時の使用ボタン

	ファンクションボタン	スタートボタン	ストップボタン
エンジンを始動する時		○	
エンジンを停止する時			○
ドアをロック(施錠)する時	○	○	
ドアをアンロック(開錠)する時	○		○
イモビライザーを設定する時	○	○	
イモビライザーを解除する時	○		○
エンジン状態を確認する時	○		
ドアロック動作を確認する時	○		
イモビライザーの設定中/解除中を確認する時	○		
盗難威嚇モードの設定を変える時	○		
メロディとブザー音を切り替える時	○		

## 各部の名称とはたらき



## ■ メインユニット設定スイッチ ■

No.	機能名	↑ OFF	↓ ON
1	L端子	配線しない	配線する
2	グロータイム	なし	5秒
3	ブレーキ検出	配線する	配線しない
4	ボンネット検出	//	//
5	オートセーフティ※1	OFF	ON
6	セルモーター動作	標準	短め
7	//	標準	延長
8	エンスト防止機能	OFF	ON

※1 一部検出できない車もあります。



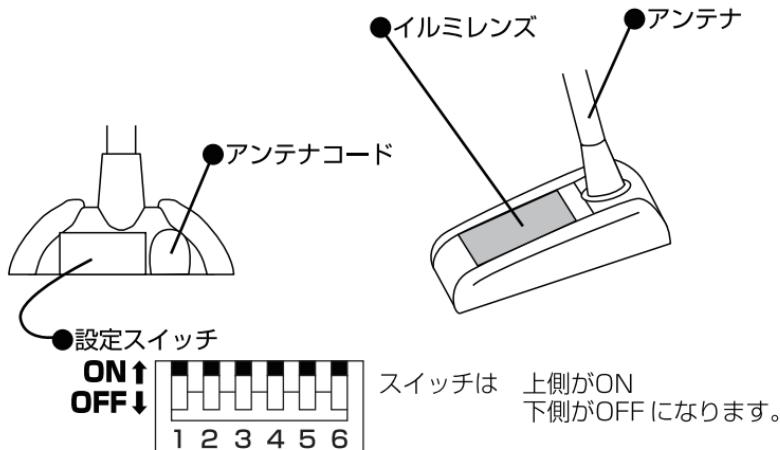
スイッチ3,4,5は、安全装置の設定です。  
安全を確保する為にも配線、設定を行ってください。



モード設定用の切替えスイッチは、アンテナユニットにも付いています。  
お間違えのない様、ご注意ください。

## 各部の名称とはたらき

### ③ アンテナユニット



### アンテナユニット設定スイッチ

No.	機能名	↓ OFF	↑ ON
1	オートアイドリング機能	OFF	ON
2	マニュアルアイドリング	15分	30分
3	ターボタイマー機能	OFF	ON
4	ターボタイマー時間	オート	1分
5	イルミネーション機能	OFF	ON
6	イモビライザー機能	OFF	ON

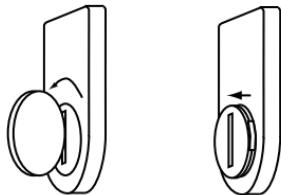


モード設定用の切替えスイッチは、本体(メインユニット)にも付いています。  
お間違えのない様、ご注意ください。

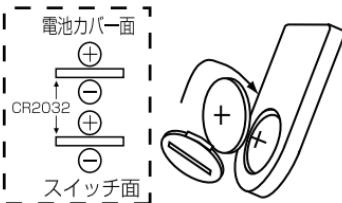
# 電池の入れ方

リモコン

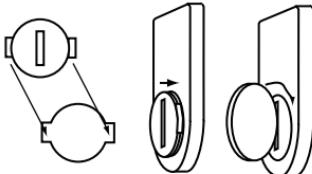
- ① 電池カバーを回してはずします。  
右図のように電池カバーが  
リモコン内部から押し出される  
まで、コインなどを利用して、  
左に回します。



- ② 電池を入れます。  
右図のように+面を外側に向け  
て2個入れてください。  
③ 電池は1個ずついれます。  
(リチウム電池CR2032 2個)  
**⚠ 電池のプラスとマイナスの  
向きを正しく入れます。**



- ④ 電池カバーを閉めます。  
右図のようにふたとケースの  
ツメの位置を合わせて電池  
カバーを押しながら、コイン  
などをを利用して、右に回します。



- 🚫 長期間使用しない時は、リモコンの電池を抜いて保管してください。**  
※液漏れをおこし、故障の原因になる可能性があります。  
**🚫 水をつけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。**  
●火災や感電、故障の原因となります。

## ⚠ 電池の交換時期

- 本機に付属の電池は、取付け時の動作確認用です。  
実際の使用にあたっては新しい電池をご使用してください。
- 約6ヶ月を目安に、新しい電池と交換してください。  
※電池の寿命は、使用頻度・条件などにより違います。
- 電池の寿命が近づくと、各ボタン操作の後(ボタンから手を離した後)  
更にブザー音で「ピピッ、ピピッ、ピピッ」と3回鳴ってお知らせします。  
※電池の寿命の程度によってはブザー音が鳴らない場合もあります。

## ⚠ 電池のお取り扱い

- 充電・ショート・分解・改造はしないでください。
- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
- 他の金属や電池と混ぜないでください。
- 濡らさないでください。
- 発熱・発火・破裂・火災・感電の原因になります。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。  
※万が一お子様が飲み込んだ場合は、医師にご相談ください。  
※廃棄や保管はテープを巻き付けて絶縁してください。

## 使用にあたって

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。
- 火災や感電、故障の原因となります。



### リモコンエンジンスターについて

#### 本機の基本的な動作



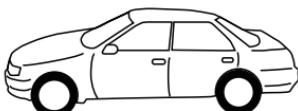
①スタートボタンを押します。

②スタート操作信号



④アンサーバック

③エンジン始動開始



設定された時間  
アイドリングを  
行います。

設定されたアイドリング時間（オート、30分、15分）  
が経過すると、自動的にエンジンを停止します。

#### 走行する時は

- アイドリング時間中に走行を開始する時は、必ず1度リモコンにて停止操作を行い、再度お車のキーにてエンジンを再始動させて走行してください。  
※不要なトラブル、重大な事故の原因となります。
- アイドリング時間終了後、走行する場合はお車のキーでエンジンを始動し、走行してください。
- アイドリング時間内では、1度キーをONにした後、OFFに回してもエンジンは停止せず、アイドリング時間経過後、自動的に停止します。
- アイドリング時間内では、キー操作でエンジンの停止はできません。エンジンを停止させるには、リモコンでエンジンを停止するか、安全装置による強制停止が必要です。

# リモコン操作の注意点

- （×）水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

## 1. リモコンのアンテナについて

リモコンを操作する時には、必ずアンテナを伸ばしてください。  
縮めた状態ですと、送受信の距離が極端に短くなりますので、通信エラーになります。

## 2. 本文中のボタン操作の表現

①



②



必ずボタンを押した  
時には「ピッ」と音が  
出ます。

ボタンを押したらすぐ  
にはなしてください。

指定されている音が出る  
まで、押し続けてください。

②の場合は押し始めた時操作音が「ピッ」と鳴り、約2秒後に設定音が「ピー」と鳴ります。その後、指をボタンから離してください。  
(ストップボタンを押す場合の例)

## 3. ボタン操作の注意点

②-1 事故防止のため約2秒間以上押し続けないと  
送信しません。

②-2 ボタンを押して(送信)から約10秒間のボタン  
操作は全て無効です。



## 4. エラー音について

①各ボタン操作後、「ブブブブブブブブ」と鳴り、同時に送信アイコン が緑色の点滅を8回行った場合には、送信エラーが起きていますので、再度ボタン操作を行ってください。

②各ボタンを操作し、送信アイコンが緑色に点灯して約10秒後に  
「ブブブブブブブブ」と鳴り、同時に温度表示アイコン が、赤色の点  
滅を8回行った場合には、通信エラーが起きていますので、再度ボタン  
操作を行なうか、場所を移動してから再度ボタン操作を行ってください。

## 5. 通信距離について

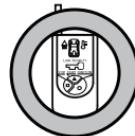
- ①リモコンの送受信距離は、見通しで最大3,500m、市街地で最大1,000m  
です。
- ②地下、鉄筋コンクリートの建物内部などは、送受信しにくいため、操作に  
あたっては十分にご注意ください。
- ③本機と同じ周波数帯を使用している機器を近くで操作すると送受信が  
できない場合があります。

# イモビライザー機能の使用上の注意と設定方法

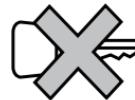
- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

## イモビライザー機能の使用上の注意

○本機リモコンドアロック機能に連動しますが、ドアロック用の配線を行わない場合でもイモビライザー機能は、単独で使用していただけます。



○本機リモコンでのドアロック操作で設定、ドアアンロック操作で解除になります。



○イモビライザー機能が設定されている状態では、本機リモコンからのドアアンロック操作をしない限り、お車のキーを使用してもエンジンをかける事は出来ません。



○本機リモコン以外（お車のキーや、純正ドアロックリモコンなど）から、イモビライザー機能を解除することはできません。

○キーがONの位置にあるときには、イモビライザー機能を設定/解除させる事はできません。

○イモビライザー機能の状態（設定または解除中）を確認するには威嚇モードの点滅色、リモコン操作のアンサーバックにて確認ができます。

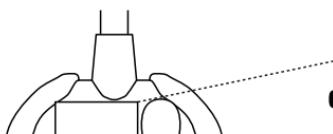
○ターボタイマー機能が設定されている場合は、ターボタイマーが終了した後に、イモビライザー機能が設定されます。

△ イモビライザー機能は車両盗難に対して有効な手段の一つですが、お車を車両盗難から完全に守れるわけではありません。

本機の使用状態にかかわらず、万一盗難などの被害、損害が発生しても弊社は一切の責を負いかねます。またその場合の当社補償なども一切ありません。

## イモビライザー機能の設定方法

アンテナユニット後部の設定スイッチの⑥番をON↑にします。



\* 設定スイッチ⑥をOFF↓にするとイモビライザー機能OFFになります。

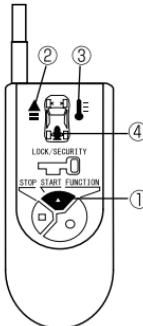
# エンジンの始動操作

リモコン

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

エンジンのかけ方 スタートボタンを約2秒間押し続けます。

アンテナを伸ばしてください。



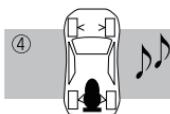
スタートボタンを  
「ピー」と鳴るまで  
(約2秒間) 押します。



送信アイコンが緑色  
に点灯します。



車内温度表示で、  
アンサーバックの  
受信を表示します。



エンジンアイコンが  
緑色に点灯。  
同時にアンサー  
バック音が鳴ります。

※アンサーバックは送信  
アイコン点灯から約4秒  
後に返って来ます。



始動します

♪アンサーバック音♪  
メロディの場合  
「アメリカンパトロール」  
ブザーの場合  
「ピポビ」

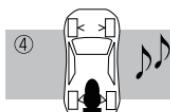
## スリートライ機能

1回目で始動しない場合、自動あと2回の始動を行ないます。3回目の  
動作でも始動しない場合は、「ビビ…」と本体が鳴り強制的にストップします。

! 走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーで  
エンジンを再始動させてください。 思わぬ大事故の原因となります。

## 注意

※キーがONの位置になっているとエンジンの始動はいたしません。  
その場合の④のアンサーバック動作は、



エンジンアイコンが  
赤色に点灯。  
同時にアンサー  
バック音が鳴ります。

♪アンサーバック音♪  
メロディの場合  
「ザ・エンターテイナー」  
ブザーの場合  
「ピーピー」

となります。

※約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。

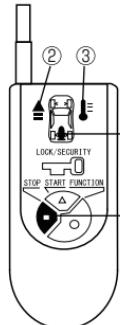
# エンジンの停止操作

リモコン

水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

エンジンの止め方 ストップボタンを約2秒間押し続けます。

アンテナを伸ばしてください。



※アンサーバックは送信  
アイコン点灯から約4秒  
後に返って来ます。



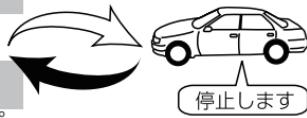
送信アイコンが緑色  
に点灯します。



車内温度表示で、  
アンサーBACKの  
受信を表示します。



エンジンアイコンが  
赤色に点灯。  
同時にアンサー  
BACK音が鳴ります。



♪アンサーBACK音♪  
メロディの場合  
「ザ・エンターテイナー」  
ブザーの場合  
「ピーピー」

## 注意

※お車のキーで、エンジンを始動させている場合には、エンジンの停止操作は無効です。その場合の④のアンサーBACK動作は、



エンジンアイコンが  
緑色に点灯。  
同時にアンサー  
BACK音が鳴ります。

となります。

※約10秒以内にアンサーBACKがない場合は15ページの4を参照してください。

♪アンサーBACK音♪  
メロディの場合  
「アメリカンパトロール」  
ブザーの場合  
「ピポビ」

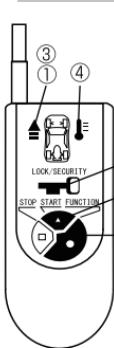
# リモコンドアロック機能

リモコン

水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

ドアのロック(施錠)のかけ方 ファンクションボタンを押した後、スタートボタンを2秒間押し続けます。

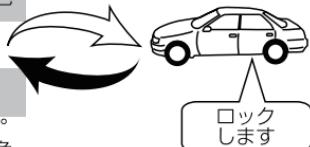
アンテナを伸ばしてください。



- ① ピッ ファンクションボタンを押します。送信アイコンが点滅します。(約2秒間)
- ② ピッ 送信アイコンが点滅している間に、スタートボタンを「ピー」と鳴るまで(約2秒間)押します。
- (\*スタートボタンを押すと送信アイコンの点滅は消灯します。)
- ③ ピー 送信アイコンが緑色に点灯します。
- ④ 温度表示 車内温度表示で、アンサーバックの受信を表示します。
- ⑤ キー アイコンが緑色に点灯。同時に「ピピピ」と鳴ります。

※アンサーバックは送信アイコン点灯から約4秒後に返って来ます。

※約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。



※この機能は、ドアロック用配線が、されている時のみ動作します。

## 注意

※イモビライザー機能がOFFに設定されている場合は、⑤の後に

⑥ キー アイコンが橙色で5回点滅します。

※イモビライザー機能をONにする場合は16ページを参照してください。

※キーがONの位置になっているとアンロック操作は動作いたしません。

その場合の⑤のアンサーバック動作は、

⑤ キー アイコンが赤色で8回点滅。同時に「ピッピッピッピッピッピッピッピッピ」と鳴ります。

となります。

※本機のドアロック機能は、純正のドアロック機能とは連動しておりませんので、本機リモコンでのドアロック操作では、お車のリロック機能やドアロックコールバック機能などは動作いたしません。

※本機ドアロック機能は純正ドアロック機能とは異なります。

したがって、お車のキーまたは純正ドアロックリモコンで操作を行った場合、本機ではその操作を認識できませんのでご注意ください。

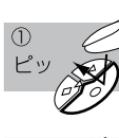
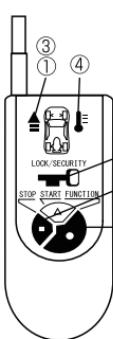
# リモコンドアロック機能

リモコン

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

## ドアのアンロック(開錠)の仕方 ファンクションボタンを押した後、ストップボタンを2秒間押し続けます。

アンテナを伸ばしてください。



ファンクションボタンを押します。  
送信アイコンが点滅します。(約2秒間)



送信アイコンが点滅している間に、ストップボタンを「ピー」と鳴るまで(約2秒間)押します。



送信アイコンが緑色に点灯します。



車内温度表示で、アンサーバックの受信を表示します。



キーアイコンが赤色に2回点滅。  
同時に「ピーピー」と鳴ります。



キーアイコンが赤色に2回点滅。  
同時に「ピーピー」と鳴ります。

ドアのアンロック信号の送信距離は、安全上の理由から、アンテナユニットから約10mの範囲内となっています。

\*アンサーバックは送信アイコン点灯から約4秒後に返って来ます。



\*約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。

## 注意

\*キーがONの位置になっているとアンロック操作は動作いたしません。  
その場合の⑤のアンサーバック動作は、



キーアイコンが赤色で8回点滅。同時に「ピッピッピッピッピッピッピッピッピ」と鳴ります。

となります。

\*この機能は、ドアロック用配線がされている時のみ動作します。

\*本機のドアロック機能は、純正のドアロック機能とは連動しておりませんので、本機リモコンでのドアロック操作では、お車のリロック機能やドアロックコールバック機能などは動作いたしません。

\*本機ドアロック機能は純正ドアロック機能とは異なります。

したがって、お車のキーまたは純正ドアロックリモコンで操作を行った場合、本機ではその操作を認識できませんのでご注意ください。

\*車両のバッテリー上がりやリモコンの電池切れなどの場合、リモコンで、ドアをアンロックすることができません。お車のキーは必ず携帯してください。

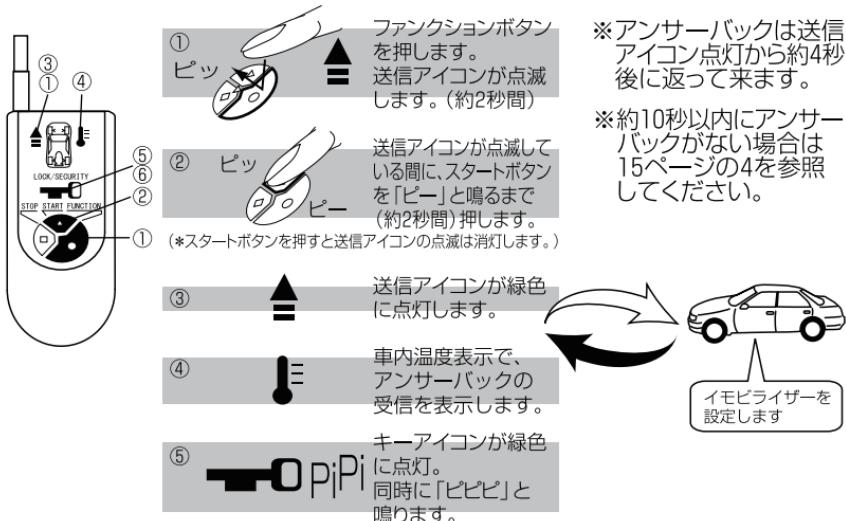
# イモビライザー機能

リモコン

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

## イモビライザー機能の設定操作(ドアのロック操作)を行います。

アンテナを伸ばしてください。



## 注 意

※イモビライザー機能がOFFに設定されている場合は、⑤の後に



となります。

※イモビライザー機能をONにする場合は16ページを参照してください。

※イモビライザー機能がはたらいている間に、キーをONの位置にすると、本体から「ピー」というブザー音が鳴り、エンジンの始動は出来ません。

キーをOFF,ACCの位置にするとこの音は止まります。

※キーがONの位置になつているとドアロック操作は動作しませんので、イモビライザー機能の設定も出来ません。その場合の⑤のアンサーバック動作は、



となります。くれぐれもご注意ください。

※本機リモコンによるドアのロック操作以外でドアをロックさせても、イモビライザー機能は設定できませんので、ご注意ください。

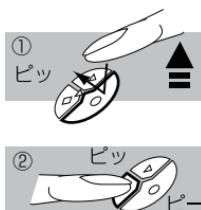
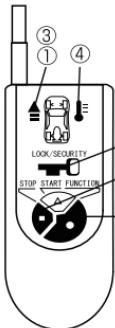
# イモビライザー機能

リモコン

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

イモビライザー機能の解除操作(ドアのアンロック操作)を行います。

アンテナを伸ばしてください。



ファンクションボタン  
を押します。  
送信アイコンが点滅  
します。(約2秒間)



送信アイコンが点滅して  
いる間に、ストップボタン  
を「ピー」と鳴るまで  
(約2秒間)押します。



(\*ストップボタンを押すと送信アイコンの点滅は消灯します。)  
送信アイコンが緑色  
に点灯します。



車内温度表示で、  
アンサーバックの  
受信を表示します。



キーアイコンが赤色  
に2回点滅。  
同時に「ピーピー」  
と鳴ります。



キーアイコンが赤色  
に2回点滅。  
同時に「ピーピー」  
と鳴ります。

ドアのアンロック信号  
の送信距離は、安全上  
の理由から、アンテナ  
ユニットから約10mの  
範囲内となっています。

※アンサーバックは送信  
アイコン点灯から約4秒  
後に返って来ます。



イモビライザーを  
解除します

※約10秒以内にアンサー  
バッックがない場合は  
15ページの4を参照  
してください。

重  
要

※万が一、リモコンをなくされたり、解除操作を行ってもイモビライザー機能  
が解除されない場合は、アンテナユニット後部の設定スイッチ⑥番をOFF↓に、  
または、本体(メインユニット)のリセットスイッチを押して、強制解除を行ってください。  
この時、キーがONの位置にあると、解除できませんので、ご注意ください。

## 注 意

※キーがONの位置になっているとアンロック操作は動作いたしませんので、  
イモビライザー機能の設定も出来ません。その場合の⑤のアンサーバック動作は、



キーアイコンが赤色  
で8回点滅。同時に  
「ピッピッピッピッピッ  
ピッピッピッピッ」  
と鳴ります。

となります。くれぐれもご注意ください。

※本機リモコンによるドアのアンロック操作以外でドアをアンロックさせても、  
イモビライザー機能は解除できませんので、ご注意ください。

※リセットスイッチを押しての強制停止をした場合は、オートセーフティ機能の  
再設定が必要です。(32ページ参照)

# チェック機能

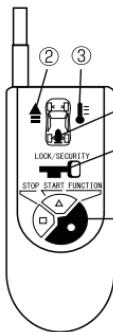
リモコン

- （×）水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

## お車の動作状態の確認方法 ファンクションボタンを2秒間押し続けます。

■車内温度→エンジン状態→ドアロック状態→イモビライザーの順に表示します。

アンテナを伸ばしてください。



ファンクションボタン  
を「ピピッ」と音が  
するまで(2秒間)押し  
ます。



送信アイコンが緑色  
に点灯します。



車内温度表示で、  
アンサーバックの  
受信を表示します。



エンジンアイコンが  
エンジン状態を表示。  
同時にアンサーバック  
音が鳴ります。



キーアイコンがドア  
ロック状態を表示。  
同時にブザー音が  
鳴ります。



※イモビライザー機能がOFFに設定されている場合は、⑤の後に  
キーアイコンが橙色  
で5回点滅します。



※アンサーバックは送信  
アイコン点灯から約4秒  
後に返って来ます。

## 注意

※イモビライザー機能がOFFに設定されている場合は、⑤の後に



キーアイコンが橙色  
で5回点滅します。

※ドアロック状態表示は、本機リモコンでの操作のみを表示するものです。

お車のキー、純正リモコンドアロック等で操作した状態は表示できませんので、  
ご注意ください。

※エンジン状態を確認したい場合、エンジンスタート／  
ストップ操作から約30秒後に確認操作を行ってください。  
約30秒以内ですと、正しい判断が出来ない場  
合があります。

※約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。

30  
秒  
以内  
動作確認

## アンサーバック

水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

### アンサーバック(返信)の音と光



車内温度アイコン

車内温度(目安)	点灯色	アイドリング時間
+ 50℃以上	赤色点灯	30分
+ 30℃～+ 49℃	赤色5回点滅	20分
+ 10℃～+ 29℃	橙色点灯	10分
- 5℃～+ 9℃	緑色5回点滅	20分
- 6℃以下	緑色点灯	30分

\*車内温度はあくまでも目安です。ただし、本体(メインユニット)の取付位置や車両構造によって変化しますので、正確な温度が検出できない場合があります。



エンジンアイコン

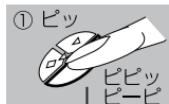
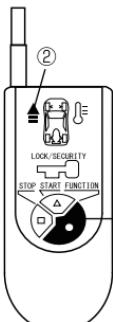
エンジン状態	点灯色	♪ アンサーバック音(メロディー/ブザー)
始動開始	緑色点灯	アメリカンパトロール/ビボビ
停止開始	赤色点灯	ザ・エンターティナー/ビービー
アイドリング中	緑色点灯	アメリカンパトロール/ビボビ
始動判断中	橙色点灯	ピ/ピ
停止中	赤色点灯	ザ・エンターティナー/ビービー



キーアイコン

ドア動作状態	イモビライザー	点灯色	PiPi ブザー音
ロックした	ON	緑色点灯	ピッピッピッ
	設定OFF	緑色点灯→橙色点滅5回	ピッピッピッ→—
アンロックした	OFF	赤色2回点滅	ピーピー

### アンサーバック音(メロディ/ブザー音)の切替え

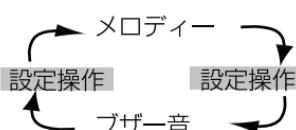


① ピッ  
△ ファンクションボタン  
↓ を「ピー」と音がする  
まで(約10秒間)押す。

\*押している間に(約2秒後、約5秒後)送信アイコンが2回点灯します。

② △ 送信アイコンが緑色  
に点灯します。

\*この操作によるアンサー  
バックはありません。



①～②の切替操作をすると、メロディとブザー音が切り替わります。

■設定確認は実車テストでアンサーバックの音を確認してください。

# 盗難威嚇(いかく)モード

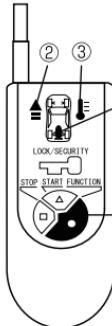
リモコン

- 水につけたり、水をかけたり、又、濡れた手では絶対操作しないで下さい。  
●火災や感電、故障の原因となります。

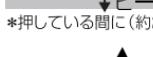
## 盗難威嚇(いかく)モードの設定 ファンクションボタンを5秒間押し続けます。

エンジンが停止中にアンテナユニットのイルミレンズを点滅させる機能です。

アンテナを伸ばしてください。



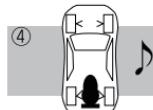
ファンクションボタン  
を「ピッピ」と音が  
するまで(約5秒間)  
押す。



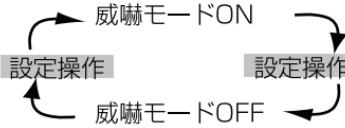
送信アイコンが緑色  
に点灯します。



車内温度表示で、  
アンサーバックの  
受信を表示します。



エンジンアイコンが  
エンジン状態を表示。  
同時にアンサーバック  
音が鳴ります。



※アンサーバックは送信  
アイコン点灯から約4秒  
後に返って来ます。



注：アンサーバックは  
設定時のエンジン状態です。  
盗難威嚇モードの設定状態を  
表示するものではありません。  
ご注意下さい。

※約10秒以内にアンサー  
バックがない場合は  
15ページの4を参照  
してください。

①～④の設定操作をすると、設定ONとOFFが切り替わります。

## 盗難威嚇(いかく)モードの動作

イルミネーション機能がON設定の時。

エンジンを停止すると、イルミネーション機能点灯から盗難威嚇モードの点滅に  
切替わります。

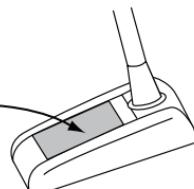
エンジンを始動すると、盗難威嚇モードの点滅からイルミネーション機能点灯に切  
替わります。

イルミネーション機能がOFF設定の時。

エンジンを停止すると盗難威嚇モードの点滅が始まり、  
エンジンを始動するとこの点滅が止まります。

### 盗難威嚇モードの点滅色

イモビライザー機能が動作している時 青色の点滅  
イモビライザー機能が動作していない時 赤色の点滅



## 注意

※盗難威嚇モードの作動中の有無にかかわらず、万が一盗難・いたずらが発生し  
ましても、弊社は責を負いかねますのでご了承ください。

※警報音や、アラーム音は出ません。

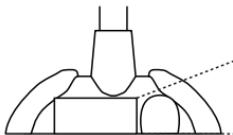
# イルミネーション機能

アンテナユニット

お車のエンジン動作状態に応じて、3パターンでイルミレンズを点灯させることができます。

## イルミネーション機能の使用方法

アンテナユニット後部の設定スイッチの⑤番をON↑にします。



\* 設定スイッチ⑤をOFF↓にするとイルミネーション機能OFFになります。

## イルミレンズの点灯パターン

エンジンの動作状態により、点灯パターンが変わります。

### ○アイドリング時

(本機による始動時) 7色に変化を繰り返します。

白	青	紫色	赤	黄	緑	水色	白
---	---	----	---	---	---	----	---

### ●走行中

(お車のキーでの始動時) 7色がグラデーション変化を繰り返します。

白	/	青	/	紫色	/	赤	/	黄	/	緑	/	水色	/	白
---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---

### ○ターボタイマー動作時

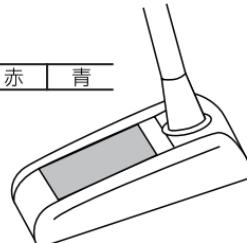
赤、青、緑の3色で変化を繰り返します。

緑	赤	青	緑	赤	青	緑	赤	青
---	---	---	---	---	---	---	---	---

### ●停止中

#### 盗難威嚇モード点滅

※ 盗難威嚇モードはイルミネーション機能 ON/OFFに関係なく点滅します。



# アイドリング時間

アンテナユニット

●走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーでエンジンを再始動させてください。思わぬ大事故の原因となります。

## アイドリング時間の種類

スタート操作時の車内温度に応じてアイドリング時間を自動で設定します。

■アイドリング時間の設定が3種類から

選べます。

- (1) オート：自動設定（最長30分間）  
車内温度に合わせて、自動的に  
アイドリング時間を設定します。  
(2) マニュアル：15分固定、30分固定が選べます。

●オートアイドリング時間の目安 \*1

車内温度（目安）	アイドリング時間
+ 50 ℃以上	30 分
+ 30 ℃～+ 49 ℃	20 分
+ 10 ℃～+ 29 ℃	10 分
- 5 ℃～+ 9 ℃	20 分
- 6 ℃以下	30 分

## アイドリング時間の設定

アンテナユニット後部の設定スイッチの①番②番で設定します。



手順① オートアイドリング機能を…

使用する  
スイッチ1番を上向き(ON)

使用しない  
スイッチ1番を下向き(OFF)

or

設定終了

アイドリング時間を  
選択してください。

手順② マニュアルアイドリング時間は…

15分固定  
スイッチ2番を下向き(OFF)

30分固定  
スイッチ2番を上向き(ON)

## 注 意

※1 上記の表の、車内温度についてはあくまでも目安です。本体（メインユニット）取付位置や車両構造によって変化しますので、正確な温度が検出できない場合があります。

※本機リモコンにてエンジンを始動した場合、設定したアイドリング時間内は、お車のキーをON/OFFさせても、エンジンは停止致しません。  
くれぐれもご注意ください。

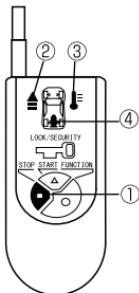
# アイドリング時間

リモコン／本体(メインユニット)

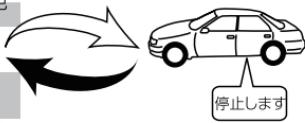
①走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーでエンジンを再始動させてください。思わぬ大事故の原因となります。

## アイドリング中の途中停止

### ●リモコンによる途中停止



※アンサーバックは送信アイコン点灯から約4秒後に返って来ます。

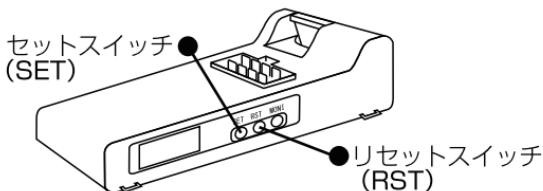


♪アンサーバック音♪  
メロディの場合  
「ザ・エンターテイナー」  
ブザーの場合  
「ピーピー」

※約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。

### ●本体(メインユニット)スイッチによる強制停止

本体(メインユニット)のセットスイッチ、リセットスイッチのどちらかを押してください。



### ●安全装置による緊急停止

ブレーキ検出の配線をしている場合は、パーキングブレーキを解除することで停止することができます。また、フットブレーキ検出の配線をしている場合は、ブレーキペダルを踏み込むことで停止することができます。

## 注 意

※リセットスイッチを押しての強制停止をした場合は、オートセーフティ機能の再設定が必要です。(32ページ参照)

※本機リモコンにてエンジンを始動した場合、設定したアイドリング時間内は、お車のキーをON/OFFさせても、エンジンは停止致しません。くれぐれもご注意ください。

# ターボタイマー機能 アンテナユニット／本体(メインユニット)

!走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーでエンジンを再始動させてください。思わぬ大事故の原因となります。

## ターボタイマーの種類

■ターボタイマーの設定が3種類から選べます。

(1)フルオート：自動設定(最長3分間)

走行時間に合わせて、自動的にアイドリング時間を設定します。

(2)マニュアル：1分固定

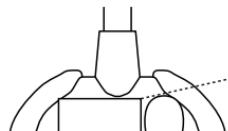
(3)使用しない：ターボタイマーが必要ないとき

●フルオート時の目安

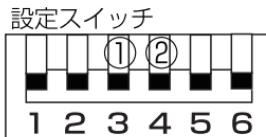
走行時間	タイマー
1分未満	10秒
15分	30秒
30分	1分
60分	2分
90分以上	3分

## ターボタイマーの設定

アンテナユニット後部の設定スイッチの③番④番で設定します。



ON ↑  
OFF ↓



① 選択-1 ターボタイマーを…

使用する

スイッチ3番を上向き(ON)

使用しない

スイッチ3番を下向き(OFF)

or

② 選択-2 ターボタイマーの種類は…

フルオート

スイッチ4番を下向き(OFF)

マニュアル(1分)

or

スイッチ4番を上向き(ON)

注意:エンジン始動後、しばらく(10秒以上)アイドリングを行ってからキーをOFFにして下さい。すぐにキーをOFFにしてしまうとターボタイマー機能が働きません。

## エンスト防止機能

③ 選択-3 エンストしてしまう…

症状：ターボタイマーを設定しているのに、キーをOFFにしたら車の電源が入ったままでエンジンが停止してしまう。

処置：本体(メインユニット)の設定スイッチの8番を下向き(ON ↓)にしてください。



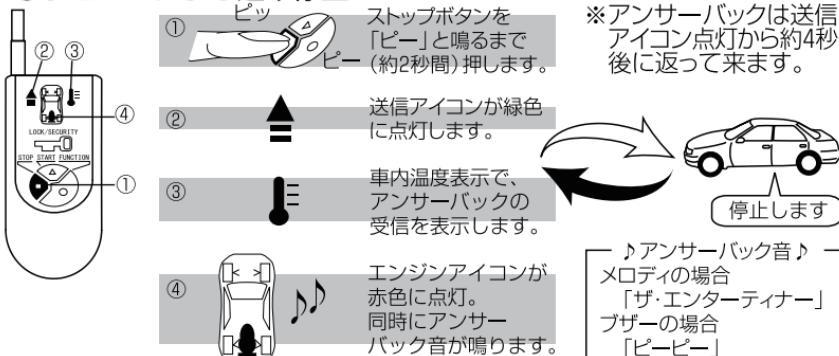
# ターボタイマー機能

リモコン／アンテナユニット  
本体(メインユニット)

!走行するときは、リモコンでいったんエンジンを停止させてから、必ずキーでエンジンを再始動させてください。思わぬ大事故の原因となります。

## ターボタイマーの途中停止

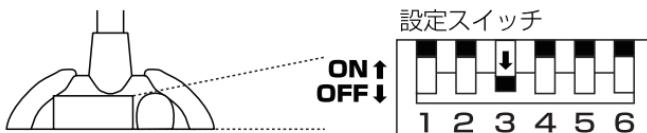
### ●リモコンによる途中停止



※約10秒以内にアンサーバックがない場合は15ページの4を参照してください。

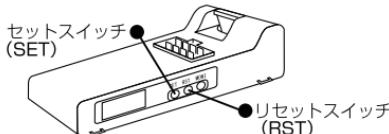
### ●アンテナユニット設定スイッチでの強制停止

アンテナユニット後部の設定スイッチの③番をOFF ↓ にします。



### ●本体(メインユニット)スイッチによる強制停止

本体(メインユニット)側面のセットスイッチ、リセットスイッチのどちらかを押してください。



### ●安全装置による緊急停止

ブレーキ検出の配線をしている場合は、パーキングブレーキを解除することで停止することができます。また、フットブレーキ検出の配線をしている場合は、ブレーキペダルを踏み込むことで停止することができます。

## 注意

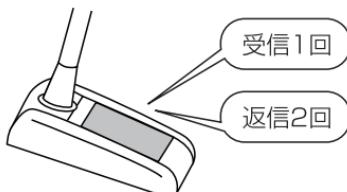
※アイドリング時間内では、一度キーをONにした後、OFFに回してもエンジンは停止せず、アイドリング時間経過後、自動的に停止します。

※リセットスイッチを押しての強制停止をした場合は、オートセーフティ機能の再設定が必要です。(32ページを参照)

## アンテナユニット・本体(メインユニット)の表示 アンテナユニット/本体(メインユニット)

### 受信・返信の確認

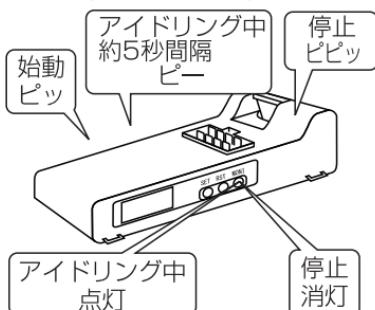
#### ●アンテナユニット



■車に取り付けたアンテナユニットのイルミレンズでリモコンの電波を「受信した」のか、リモコンに「返信した」のかを確認できます。

- ①「受信した」……………緑色1回点滅  
②「返信した」……………緑色2回点滅  
※返信は受信から約4秒後です。

#### ●本体(メインユニット)



■本体(メインユニット)のブザー音とモニターランプで動作確認ができます。

- ①「始動を開始した」  
ブザー音で確認……………「ピッ」  
②「アイドリング中」  
約5秒間隔のブザー音で確認…「ピー」  
モニターランプで確認……………点灯  
③「停止する」  
ブザー音で……………「ピピッ」  
モニターランプで確認……………消灯

## オプション

### 品名：ボンネットセンサー

品番：CTB-P6

動作：ボンネットを開けているとリモコンによるエンジン始動ができなくなります。

効果：エンジンルームを点検・修理等を行なう際に、リモコンの誤操作による事故を未然に防ぎます。

### 品名：ハザードアダプター

品番：PC-804HA

動作：本機リモコンによるドアロック、アンロックに連動し、ロック時1回、アンロック時2回、車両のハザードランプを点滅させます。

効果：ドアロック、アンロック操作時にドアロック、アンロック動作が行われたかどうか、車両のハザードランプで確認できます。

# オートセーフティ機能

## オートセーフティ機能の再設定

下記のような場合は必ずオートセーフティ機能の再設定を行ってください。

■下記のような場合は、初期設定がすべて解除されます。

①車の修理、点検などでバッテリーをはずした。

②カーナビやオーディオを取り付けたなどにより、本体（メインユニット）やハーネス、またはアースを一時的にでもはずした。

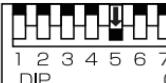
③古くなったバッテリーの使用や、大容量の電装品の使用でバッテリー容量が不足し、電圧が下がり過ぎた場合。

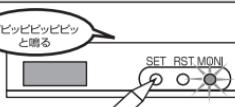
■解除されている場合は次のような現象となります。

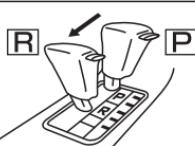
●シフトポジションを R または D にしても、エンジンが止まらない。

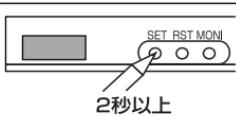
●走行中本機動作中確認アラーム（5秒に1回ピーチ音）が本体（メインユニット）から出てしまう。

① イグニッションキーをONにする。（本体（メインユニット）モニターランプ(MONI)が点灯します。）

②  本体（メインユニット）設定スイッチ⑤を ON ↓ にする。

③  セット(SET)スイッチを押す。  
「ピピッピピッピ…」とブザーが鳴る。

④  シフトレバーを [R] から [P] にする。  
※必ずフットブレーキを踏み、操作してください。  
●ブザー音が「ピポッピポッ…」と変化する。——⑥へ  
●ブザー音が変化しない。———— 次⑤へ

⑤  セット(SET)スイッチを2秒以上押し続ける。  
●ブザー音が「ピポッピポッ…」と変化する。一次⑥へ  
●ブザー音が変化しない。———— ⑧へ  
※シフトポジションの認識ができません。

⑥  シフトレバーを [R] から [P] に戻す。  
※必ずフットブレーキを踏み、操作してください。  
●ブザー音が「ピーピピッ」となり認識完了です。

⑦ イグニッションキーをOFFにしてください。→ **設定完了**

⑧ **適合外です。安全装置の配線を確認してください。**

シフトレバーを [P] に戻し、イグニッションキーをOFFにしてください。

この場合は本体（メインユニット）設定スイッチ⑤をOFFにして、必ず安全装置のブレーキ配線を行ってください。

# 修理・点検時の扱い方

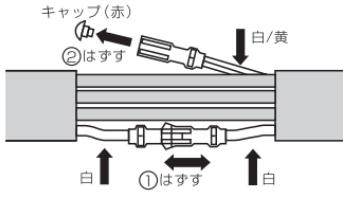
本体

## 本体の外し方

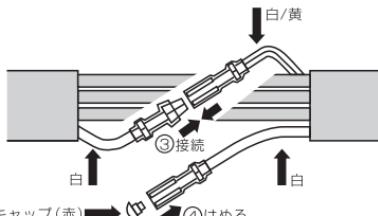
取付後に修理・点検等で本体を外す場合、必ず実行してください。  
下記の処置をしないと、お車のキーを使ってもエンジンがかかりません。

### 本体(メインユニット)のみを外す場合

#### (1)ハーネスをお車に残して本体(メインユニット)のみを外す場合



- ①白線のギボシ端子を外す。  
ハーネスの中間にある白線と白線の  
間にあるギボシ端子を外します。  
②白/黄色線に付いているギボシ端子  
のキャップ(赤)を外します。



- ③白/黄色線と白線を接続する。  
①で外した車両側の白線を、  
②の白/黄色線に接続してください。  
④車両側の白線に②で外した  
キャップ(赤)をはめます。

修理・点検後に本体を取付ける場合、必ず白線を元に戻してください。

### 本体(メインユニット)もハーネスも外す場合

#### (2)本体(メインユニット)とハーネスと一緒に外す場合

ハーネスを外した後は、本機を取付ける前と同じ状態に戻してください。

## 本体(メインユニット)を外した場合

本体(メインユニット)を外した場合、純正のリモコンドアロック、集中ドアロックシステムなどが使用できなくなる場合があります。その場合はお取付けになった販売店へご相談ください。

# 故障かな？と思ったら

修理やアフターサービスをご依頼して頂く前に次のことをお確かめください。

こんなとき	調べるところ	ページ
リモコンが反応しない。	<p>■リモコン            ①電池が消耗していませんか。            ②電池のプラスとマイナスを逆に入れていませんか。</p>	13 13
	<p>■リモコン            ③スタートボタンを2秒以上押し続けましたか。            ④他のボタンで送信後すぐにボタンを再操作していませんか。            ⑤アンテナを十分伸ばしましたか。            ⑥送信エラー、通信エラーになっていませんか。</p>	17 15 15 15
スタートボタンを押してもエンジンがかからない。	<p>■本体(メインユニット)            ⑦各スイッチの設定を正しく行ないましたか。            ⑧接続コネクターに正しく差し込まれていますか。</p>	取付配線説明書 取付配線説明書
	<p>■お車            ⑨シフトレバーは P(パーキング)の位置にありますか。            ⑩バッテリーが消耗していませんか。            ⑪キーがONの位置になっていませんか。            ⑫各安全装置が作動していませんか。</p>	17 17 9
	<p>⑬セルモーターの動作時間は適切ですか。            ⑭パーキングブレーキはかけましたか。            (ブレーキ検出を配線した場合)</p>	9
	<p>⑮ボンネットが開いていませんか。            (ボンネットセンサーを配線した場合)</p>	9

# 故障かな？と思ったら

修理やアフターサービスをご依頼して頂く前に次のことをお確かめください。

こんなとき	調べるところ	ページ
ストップボタンを押してもエンジンが止まらない。	<p>■リモコン ①ストップボタンを2秒以上押し続けましたか。</p> <p>■お車 ②キーがONの位置になっていませんか。 ③車両ノイズの影響で、スタートの送信に比べ、ストップの送信距離が短くなる場合があります。</p>	18
リモコンを操作してもエラー音になる。	<p>■本体(メインユニット) ①本体(メインユニット)とアンテナユニットは正しく接続されていますか。</p> <p>■送信場所 ②送信可能な場所ですか。 ③他の同一周波数無線との混信の可能性があります。 (しばらく待つか場所を変えてみてください。)</p>	取付配線説明書 15 15
リモコン操作のできる距離が短い。	<p>■リモコン ①アンテナを十分伸ばしましたか。 ②電池が消耗していませんか。 ③アンテナに手などが触れていませんか。</p> <p>■送信場所 ④リモコンとお車の間に障害物が多数ありませんか。</p>	15 13 15

# 故障かな？と思ったら

修理やアフターサービスをご依頼して頂く前に次のことをお確かめください。

こんなとき	調べるところ	ページ
シフトを動かしてもエンジンが止まらない。	<p>■本体(メインユニット) ①本体(メインユニット)、ハーネス、アースのどれかをはずしましたか。</p> <p>■お車 ①修理・点検でバッテリーをはずしましたか。 ②バッテリーが弱っていますか。 ③大容量の電装品の利用で一時的にでもバッテリー容量が不足し電圧が下がりすぎたことがありませんか。</p>	
<p><b>オートセーフティ機能が解除されています。 必ず再設定してください。→32ページ</b></p>		
ターボタイマーが作動しない。	■アンテナユニット ①設定スイッチの3番がOFFになっていますか。	29
ターボタイマー使用時、電源は入りっぱなしなのにエンストしてしまう。	■本体(メインユニット) ①本体(メインユニット)の設定スイッチを操作してください。	29 or 取付配線説明書
盗難威嚇モードが作動しない。	■リモコン ①ファンクションボタンを5秒以上押し続けましたか。	25
キー操作でセルモーターが回らなくなった。	■本体(メインユニット) ①本体(メインユニット)のみをはずしたままになっていますか。 ----- ②イモビライザー機能を設定したままになっていますか。	33 ----- 22

# 故障かな？と思ったら

修理やアフターサービスをご依頼して頂く前に次のことをお確かめください。

こんなとき	調べるところ	ページ
ドアロック/アンロックできない。  *1: 販売店の店頭、 当社ホームページ (www.cellstar.co.jp) でご確認ください。	■リモコン ①ファンクションボタンを押した後、約2秒以内にスタートボタンを2秒間押していますか。	19 or 20
	②送信可能範囲内ですか。	15 or 20
	■お車 ③ドアロック適合車ですか。	車種別専用ハーネス適合表 <sup>*1</sup>
	④ドアロック用の配線は正しく接続されていますか。	取付配線説明書
	⑤キーがONの位置になっていませんか。	19 or 20
	⑥本体(メインユニット)を外しましたか。	33
イモビライザー機能が作動しない。	■アンテナユニット ①設定スイッチの6番がOFF ↓ になっていますか。	16
	■リモコン ②ファンクションボタンを押した後、約2秒以内にスタートボタンを2秒以上押していますか。	21
	③本機リモコンにて、ドアロック操作しましたか。	16
イモビライザー機能が解除できない。	■リモコン ①ファンクションボタンを押した後、約2秒以内にストップボタンを2秒以上押していますか。	22
	②本機リモコンにて、アンロック操作しましたか。	16
	③強制解除をしますか。	22
イルミネーション機能が作動しない。	■アンテナユニット ①設定スイッチの5番がOFF ↓ になっていますか。	26

# 故障かな？と思ったら

修理やアフターサービスをご依頼して頂く前に次のことをお確かめください。

こんなとき	調べるところ	ページ
オートアイドリング機能が作動しない。	■アンテナユニット ①設定スイッチの1番がOFF↓になっていませんか。	27
オートアイドリング機能のアイドリング時間が、温度に対応していない。	■本体(メインユニット) ①本体(メインユニット)内蔵の温度センサーの検出温度は、取付け場所や車両形状などによって変化します。	27
アイドリングが止まらない。	■本体(メインユニット) ①強制停止をしますか。	28
本体(メインユニット)のリセットスイッチを押した。	①オートセーフティ機能の再設定が必要です。	32
	②盗難威嚇モードを使用しない場合は再設定が必要です。	25
本体(メインユニット)を外した。 ○エンジンがかからない。	①ハーネスの接続を変えてください。	33
○車両のドアロック機能が使えない。	①車両のドアロック線を接続しなおしてください。	取付配線説明書

# アフターサービスについて

## 保証書(別に添付してあります)

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げの日から3年間です。

## 修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったら」の点検をしていただいても、なお異常のあるときは、故障状況をなるべく詳しくご連絡ください。

### ●保証期間中のとき(保証書に販売店名、日付印がないと無効になります)

恐れ入りますが、お買い上げの販売店まで、保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の規定に従って修理いたします。

### ●保証期間が過ぎているとき

お買い上げの販売店に、ままで相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## アフターサービスなどについてご不明な点は

お買い上げの販売店、または最寄りの弊社相談窓口にお問い合わせください。

## サービスセンター

**フリーダイヤル 0120-75-6867 TEL 046-275-6867**

セルスター工業株式会社 ☎242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32

## 各地のお客様相談窓口一覧

### ■ 北海道地区 北海道セルスター工業株式会社

〒004-0843 札幌市清田区清田三条1-3-1 TEL.011-882-1225(代) FAX.011-881-7251

### ■ 東北地区 セルスター工業(株) 仙台営業所

〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158 TEL.022-218-1100(代) FAX.022-218-1110

### ■ 関東地区 セルスター工業(株) 関東営業所

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

### ■ 中部・北陸地区 中部セルスター工業株式会社

〒509-0131 岐阜県各務原市つじが丘8-161-1 TEL.0583-70-6325(代) FAX.0583-70-6328

### ■ 関西・中国・四国地区 関西セルスター工業株式会社

〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-2-20 TEL.0727-22-1880(代) FAX.0727-22-5575

### ■ 九州地区 九州セルスター工業株式会社

〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目1-11-8 TEL.092-552-5252(代) FAX.092-552-5300

●名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

# アフターサービスについて

## 部品の保有期間について

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

■万が一、リモコンやアンテナユニットを紛失や破損した場合は、リモコン又はアンテナユニットのシリアルナンバーをお調べ頂き、ご連絡下さい。  
新たなりモコンとアンテナユニットがペアになる様にIDコードを変更しなければなりません。

新たなりモコン、アンテナユニットの代金の他、技術基準適合証明手数料もご負担していただく様になりますので、くれぐれも紛失しない様にお願い致します。

説明書にしたがった、正常な取付け・接続、使用状態で製品に故障が生じた場合は、製品の保証書にしたがって修理いたします。

ただし、上記以外の取付け・接続、使用状態による車の故障や事故などの付隨的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# 仕様

## リモコン

適合技術基準 :	特定小電力無線局 RCR STD-16
送受信周波数 :	429MHz帯の10波の内1波
通信方式 :	双方向通信方式
送信出力 :	10mW以下
受信方式 :	ダブルスーパーへテロダイン方式
アンテナ :	ロッドアンテナ(207mm)
動作温度範囲 :	-10°C～+60°C
使用電池 :	リチウム電池 CR2032×2 計6V
サイズ :	33 (W) × 84～282 (H) × 17 (D) mm
重量 :	30g(電池含)

## アンテナユニット

適合技術基準 :	特定小電力無線局 RCR STD-16
送受信周波数 :	429MHz帯の10波の内1波
通信方式 :	双方向通信方式
送信出力 :	10mW以下
受信方式 :	ダブルスーパーへテロダイン方式
アンテナ :	ラバーアンテナ(167mm)
動作温度範囲 :	-20°C～+70°C
電源:	5V(本体から供給)
サイズ :	48 (W) × 38～203 (H) × 75 (D) mm
重量 :	45g

## 本体(メインユニット)

電源電圧 :	DC12V
動作温度範囲 :	-20°C～+70°C
外形寸法 :	146 (W) × 30 (H) × 76 (D) mm
重量 :	175g
適応車種 :	国産12V電子燃料噴射装置付オートマチック車専用

## MEMO

製造総販売元

**CellSTAR** 日本自動車部品工業会会員—— <http://www.cellstar.co.jp> —

本社 / 〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

PP-I127MN 2001.10